

「農業とくらし」 児童向け教材本

J Aバンク、県教委に寄贈



堀貴雄教育長に教材本を渡した
J A岐阜信連の櫻井宏経営管理
委員会会長(左)＝県庁

県内のJ Aバンクは18日、食や農業について学ぶための小学生向け補助教材本「農業とわたしたちのくらし」約2万冊を県教育委員会に寄贈した。県内346の小学校の5年生に配ら

れる。教材本は食や環境と農業の関わり、流通の仕組み、全国の産地などについてイラストや写真、グラフをふんだんに使ってまとめたもの。動画視聴用のQRコー

ドを付けたリ、ワークシートをダウンロードできるようにしたりと毎年改良している。

県内のJ Aバンクが2008年度から毎年寄贈。今回も児童用と教諭用を贈ったほか、特別支援学級向けに編集した教材本も希望する13校に計156冊を届けた。

県庁で贈呈式があり、J A岐阜信連の櫻井宏経営管理委員会会長が、堀貴雄教育長に目録や教材本を手渡した。櫻井会長は「次代を担う子の食農教育に活用してほしい」と思いを託した。
(宮本寛)